

附番徒酒户神

[illegible]

神戸酒徒番附選考座談会

〔審査員〕

■東／経済人

三輪 吉郎 (三輪運輸工業株式会社社長)

木下 健 (三富商店社長)

島田 光夫 (つるや衣裳店社長)

寺本 滉 (阪淡路屋社長)

■西／文化人

伊藤 誠 (神戸新聞文化事業部局長)

小曾根 実 (ハモンド奏者)

武田 則明 (建築家)

有井 基 (神戸新聞編集局編集委員)



★ファッション産業が目白押し
上位陣―経済人

C この一年の経済界は厳しい風が吹いたが、その中でファッション、洋菓子、真珠業界がよく伸びたね。目下、ポートアイランドで建設中のファッションタウンに、58年度に新社屋が完成するのが田崎真珠とジャヴァだ。

A 前回に横綱に返り咲いた田崎俊作は真珠業界のリーダーとしても飲みっぷりの方も横綱に相応しい。新社屋も今年に完成して益々意気盛ん。昨年はクラシック音楽面で貢献もした。

B ファッション業界のリーダーであるワールドの畑崎廣敏は変わらず張出横綱。業績の伸びも良し士俵にもよく顔を出して楽しい酒

を飲んで定評がある。

D コンベンション都市づくりには活躍している中内力も前回と不動で張出横綱に。神戸のホテル業界のリーダーだ。

C 全国的に活躍めざましい上島達司。北海道博にパビリオンを出展してよく頑張った。

B 本社を兵庫区から中央区へ移転して業績を伸ばした樽本久。相変わらずよく飲んでる。

A 菓子業界も昨年は良かった。風月堂の下村光治は張出大関に昇進させよう。

D 神戸国際ホテル跡へ進出するそこは意欲的で話題的だ。神戸店の業績は全店の中でもかなりの伸びだそう。

B 山田恭一は勝負検査役から土俵へ返り咲いてもらおう。キワニ

スクラブの会長でもあるし、大いに取組場所に顔を出して欲しいね

C 島田文六はもっと神戸の取組場所に顔を見せて欲しい。

B ポーアイに新社屋が完成するジャヴァの細川数夫は今年はいやでも頑張ってもらわないと。活躍に期待して張出閑脇に昇進だ。

A 三宮国際ビルを建設して、三宮エリアの新開発に意欲を燃している森本植二も勝負検査役から三役に返り咲きだ。次々とプロジェクトの計画もあるらしい。磯上地区が活気づいてきたね。

B ケミカルシューズも神戸の地場産業の代表だが、そのリーダーである河野忠博も見逃せない。

D 四月に梅田店がオープンする大丸はこの春からマークも一新してイメージアップを考えているら



三輪 吉郎さん

しい。秋澤三夫は張出小結に入ってもらおう。

★多士済々の中堅前頭陣

C YPOの会長を務めている野



木下 健さん

澤太一郎は前頭の筆頭だ。

A 今、すごい自然食ブームだがその分野で「ナチュラルハウス」を全国的に展開しているコトブキの白川寛の活躍もめざましかった



島田 光夫さん

B 子供服の業界も良かった。キムラタンの木村豊も安定した業績をあげている。

D 淡路フェリーの井植貞雄は取組場所によく顔を出している。



寺本 健さん

C 県倉庫協会の会長である川西章二。飲みっぷりもいい片山開、KFA会長でもあるオールスタイルの川上勉を前頭に。

B 昨年、新社屋を完成させ、小売の方も伸びている木下真珠の木下章夫。弁護士のア部清二も名前をあげておこう。

D カネボウベルエイシーの稲岡必三は東京で飲む方が多いみたいだ。神戸での取組が少ないね。

C 今や何かと話題の人、ユーハイムコンフェクトの西正興は最近文化人関係の店でよく飲んでるらしい。何となく両棲動物的になってきたなあ。

D 医者の中村山祥三もよう飲んでる。病院新築の予定もあるらしい

B 酒にちなんで酒造業界で誰かおらへんかな。

C 昨年度のJ.C理事長を務めた澤之鶴の西村隆治も活躍した。神戸沖への関西新空港の誘致にも尽力したし、人のつきあいもいい。

A 洋菓子界ではゴンチャロフがよく伸びてる。

B 光葉貞男はあまり飲まへんかなあ。

D しかしいろいろな会の世話をようしとる。ここら辺で入幕してもらって取組も増やしてもらおう。

C 真珠業界から森真珠の森隆を入れよう。

A 伊藤ハムの伊藤研一は西宮だが、これから神戸で頑張って飲んでもらわんといかんから登場してもらおうよ。

D 田村厚は体調をくずして今回は残念ながら休場、早く健康を取り戻し元気で土俵に出て欲しい。

B 熊田工務店の熊田忠夫も前頭に入れておこう。

★フレッシュで豪華な顔ぶれ

B 十両筆頭は大工建設の西宮章泰だ。芦屋のフリックコートの建設や外人専用住宅の計画などユニークなものを次々と手がけている

D 新年度J.C理事長になった月岡清市に活躍を期待して昇進だ。

C J.C副理事長の一人、寺本勤は諏訪山の金星台に「トウル・ドール」をオープンさせるなど話題が豊富だ。

A J.C時代に空港問題のプロジェクトチームリーダーで活躍し、卒業してからも積極的に取り組んでいる伊丹威もひとつアップだ。

D 女性がおらへんなあ。しかし三宮も様変わりして、るふらの浦野久子に次ぐものはおらんなあ。

A 小万の岩本起代子も体調をくずして今年度は休場やしなあ。よう流行っていて美人はいないかな

D 手広く新聞雑誌の販売をやっている南豊太郎、昨年度J.C副理事長の浅木幸雄も張りきってるよ

B 若い人はおらんかなあ。

C 婆娑羅の中尾襄はなかなかしつかりしとうで。日本青年会議所の兵庫ブロックの会長でもあり意欲も充分。新人幕だ。

D 医療器の宮野淳は昨年度の副理事長やった。仕事もしつかりしてるしエエ男や。

A 弁護士石丸鐵太郎も空港問題で奮闘した。今年も頑張つて欲しいね。キャンティの榊晴夫も健在だね。

B 北野町ブームを盛り上げている菊地吉弘、若山晴洋も話題を呼んだ。入れておこうよ。

C ガストロノミで新工場を建設し事業を拡張した岩田弘三。

D 昨年末にアサヒシネマと新アサヒの2館の映画館を新築オープンさせた尤昭福も初登場。新副理事長でもあるし活躍を期待しよう

C 同じく副理事長になった沓脱安宏も初登場させよう。

B 新人が多く登場して若々しい士俵になったな。

A では三賞を決めよう。まず敢闘賞は空港問題で健闘した前年度JC理事長の西村隆治に決めよう

B 技能賞は話題と注目を集めているそこの山田恭一がいい。

B 殊勲賞は張出関脇に大躍進した細川数夫に。新社屋の完成も近いし大いに飛躍して欲しいね。

★めだった美術界の活躍—文化人

G 昨年は色々話題が多かった。特に前頭だった内藤國雄の活躍ぶりはすごかったね。

F 王位戦で中原を破り、王座戦で大山名人に勝つという、まさに破竹の勢いだ。いきなり横綱は難しいが大関は堅いね。

H 将棋界では森安秀光八段や谷川浩司八段も注目の存在だね。

E ことに谷川は大変な有望株だA級入りを目指しているからね。

何かで読んだんだが、将棋の天才が出現する周期があつて、大山、中原に次いで彼がそれに当たる。

F 酒量もいけるが、まだ十九才ということで、来年の番付登場に期待しよう。

H 話題といえど須磨離宮彫刻展でグランプリを獲得した小林陸一郎も昇格させたいね。

G 同じ環境造形Qのメンバー山口牧生、増田正和も共に良い仕事をしているよ。

E 増田は、一昨年の字部でのグランプリをバネに、昨年は充実しきつていた。講演や執筆面では少し「悪ノリ」もあつたけど本業では安定度抜群だよ。本来なら番付は上がるところだけど、今年は若手の小林に花を持たせてもらうか

F 神戸は、立体のレベルが高い

H 榎忠の個展もなかなか良かった。広島と長崎に落とされた原子爆弾を模した立体だった。

F コンクリート打ち放しの地下倉庫だね。力作だったと思うよ。

E 有馬の「湯けむり広場」に設置された「茶人太閤像」は新谷英子の作品で話題になったね。

G 三年振りの個展も良かった。

F 九月に催された兵庫県立近代美術館の新館開館特別展「金山平三賞受賞者五人展」は面白い企画だったね。秀作が揃っていた。

E 石阪春生は酒の席によく顔を出し、仕事も良い。殊に金山賞の大作はよかったね。

H 金山賞の五人の作家からは、関脇の小西保文が埼玉県へ移ったので、残念ながら引退になる。

F 松本宏も病氣中だから今後のためにも休場だね。

E 近代美術館といえど主軸になつて働いている増田洋が賞をもらったね。

F 評論では池上忠治も酒量、仕事共に文句なしの活躍ぶりだ。

G 兵庫県における美学者の社会的な立場としては乾由明と双壁だ

F 病氣といえど、鴨居玲も体調をくずしたが個展の評判は上々だ

H 日動画廊の「宴」と題した個展でした。体もよくなつてきて飲んでるようだし、作品の質からみて、横綱は動かずだね。

E 齊藤智は留学中で半年不在だったが、帰神後の発表が神戸でなく京都だったのは残念だった。



有井 基さん

H 織田正吉のエッセイ集「四角い飛行船」は面白かった。
F 「暮しの中のユーモア」といい良い仕事をしている。また織田と奇術研究家の松田道弘の対談「遊



小曾根 実さん

E 長編全集を完成させた田辺聖子は横綱動かずだね。
G 筒井康隆は、もうひとつヒットがなかった。本業外のクラリネットではえらい頑張ってるよ。



武田 則明さん

H 堀尾貞治は自分の仕事もさることながら、東門画廊のプロデューサーとして功績を果たしている
★三枝和子、前頭筆頭に



伊藤 誠さん

び時間の発想」はユーモアとトリックの協奏曲という趣きだった。
G 松田が奇術研究の第一人者なら織田はユーモアの分野では全国レベルを抜きましたね。
H 評論では西野妙子。宝塚だがよく神戸へ来ている。「良寛・その心性」「天雨宝華」の二冊とも骨格の大きな、精緻な叙述で足立巻一さんも激賞していますよ。
E 君本昌久が詩論集「詩人をめぐる旅」を出した。戦争の無残さを告発したといってもいい。
G 「神戸空襲を記録する会」も、多くの若手詩人を育てた市民の学校も、満三十五年を迎えた市民同友会も彼がいてこそ続いている。
H 地域文化への貢献度は高い。
F 神戸っ子に連載中の三枝和子も仕事、酒量ともすごい。
G 昨年は家の寺が札所の当番で一年間関西在住で丁度いい。
F 映画美術館を造ろうと福野輝郎がマスコミで活躍したね。
H シネマハウスの三村照雄も映画フェスティバルを成功させた。新人をどんどん登場させよう。
★内藤國雄の活躍は殊勲賞に
F 大関の嶋田勝次は昨年よく頑張った。県立健康センターの設計や県、市の審議会でも堅実な仕事を残した。
G 彼を中心とする神戸建築を考える会の近代洋風建築展など、い

わゆる嶋田グループでは、安田丑作の手堅さも光っている。
E 伊藤ルミは、昨年のコンサートが良かった。彼女はサービスピクが旺盛できめ細かい。
F 朝比奈千足は昨年海外へ留学したね。神戸フィルも今年五周年を迎え、室内楽も頑張っている。
H 異色などころでは女性トランペッターの林純子を入籍させた
E 新鮮でいい。可愛いしネ(笑)
G 新しい企画に意欲的に挑戦している安藤義則や神戸ポートピアホテルでディナーショウを催した小田イタルも入りたいね。
F そろそろ三賞を選考しよう。
小林陸一郎をぜひ敢闘賞におしたいね。
E 殊勲賞は内藤國雄でどうか
G 本当に見事だったね。まさに殊勲賞にふさわしい仕事だった。
H 技能賞が難しいところだが。
F 神戸とジャズをうまく、結びつけた末広光夫はどうだろう。
G ジャズストリートのお陰で超混雑した店もあったようだが(笑)全国的に注目されたね。東京の六本木で真似しようという動きもあるそうだ。技能賞がびつたりだ。
E 日本酒とジャズを結びつけたり、技能という言葉にふさわしい
H グランプリ男の田中薫も良いが、昨年奨励賞で留学するので帰国後の来年の楽しみにしたい。

やさしいシニヨンに
ゴールドが映えて



ヘアデザイン / 畑尾宇多子



エリザベス

本店 / 神戸市中央区三宮町2丁目6-4 三宮神社北東
三上ビル3F TEL.078 (331) 8894・4917

芦屋店 / 阪神芦屋駅北側 TEL.0797 (22) 4067

花嫁衣裳サロン 畑尾美久子の店 本店美容室エリザ
ベスの上・TEL.078 (331) 3258

専属結婚式場 / 生田神社会館・阪急六甲山ホテル
蘇州園・北野クラブ・

プラン ドゥ プラン他



ハグツルジョイス (特級・700ml 詰)



ソフト&マイルド、食卓を楽しく
彩るフレッシュなお酒。

白鶴酒造株式会社

●ご存じ！

酒特集〈4〉

酒を愛する神戸のユニークな会

- ☐ 地酒を愛する《苫屋近安》
- ☐ 布引遊芸指南塾
- ☐ 甲南大学日本酒研究会
- ☐ 神戸ほろにが会
- ☐ 神戸ヒゲクラブ
- ☐ バーボンクラブ
- ☐ 神戸ワインサロン

神戸の街で、今日も飲む！

★地酒を愛するグループ

苫屋近安 楠茂太郎

これほど酒にがんこな人も珍しい。「酒仙」という言葉を捧げたいくらいだ。元町・苫屋近安の店主、楠茂太郎さんがその人。「酒は良質の水からというが実は技術の問題、要はハートに尽きる」といえる。その志を同じくするものが約20名集まり近安・友の会を設立、約2年前のこと。実行委員会も結成し、本当の日本酒はもはや限られた地酒にしかないと強調、現在約40種を「公認」している形だ。春と秋には地方の酒蔵見学にも出かける力の入れよう。さらに「醸造日本酒を造る会」を56年11月設立し会員募集を開始。二年度に入った現在は会員100名にもなり、酒を愛する仲間たちが増えつつある。

中央区北長狭通3の8の1 苫屋近安 電話332-0737



本当の「酒」をひたすら追求する酒仙たち

★酒席の遊芸を今に伝える

布引遊芸指南塾 大島有紀子(塾長)

日本古来のお座敷遊びが年々すたれていくのを憂い開校した「遊芸指南塾」も昨年12月で3回目を迎え好評を博している。20代の女性から50代の男性まで約100人が会員。ある40代の女性は「こういう遊びは殿方だけのものですが、この塾のおかげで私のようなものも楽しめて喜んでいます」と目を細める。3回目は歌舞伎の楽しみ方お酒の飲み方、謡、三味線やたいこに合わせてのお客と芸者衆の踊りなどが主だったが、教わるうちにお客が本当に遊んでしまうさまは、塾の面目躍如たるもの。

2月5日(土)第4回指南塾が開講。講師は京都島原の花屋太夫さんで、花魁ショーを予定。会員3万回ビクター4万回□□お申し込みは布引大しまで先着30名様。中央区熊内町4-18-19/電話221-1945



歌舞伎の澤村藤十郎さんを囲んで

★日本伝統の味 日本酒に乾杯!

甲南大学日本酒研究会

我が日本酒研究会は発足して3年目と日が浅く、現在はどのような方向で活動を進めていけばよいのか暗中模索中です。テーマは一貫して日本酒と広告の関りです。

若者が日本酒を飲まなくなったと言われる現在、洋酒にその領域を奪われた原因を、広告によって洋酒が酒類のイメージリーダーをとっていると考え、日本酒の広告について日々研究している次第です。日本酒業界としても新しい需要開発「若者をつかめ」(青年市場対策)というテーマを挙げる一方、我々と離れ五西会の方ともよくディスカッションを行なっています。会員は、宴会の好きな連中ばかりで酒の強弱に関係なく、どんなに騒ぎをするために会に属しているようなものです。



熊川の合宿にて全員集合

★ビールを飲んで25年

神戸ほろにが会

アサヒビールの愛飲家で構成された「ほろにが会」は兵庫県下だけで10を数える。その中でも最も古く同会の草分け的存在が「神戸ほろにが会」だ。昭和32年7月、神戸医大の部長教授を中心に結成され、当時、同大学長だった故小林喜楽氏が会長を勤めた。現在、会員は約150名。メンバーも宮崎辰雄市長、ハンス・グラススル駐日ドイツ領事など各界から多士済々の顔ぶれが揃う。「アイン・プロジェクト」でおなじみの乾杯の歌で始まる例会は毎月第3金曜日、国際会館内のニュー神戸で行われる。「これといった会則もなく、副会長もいない。社会的名声や地位を超越した気楽な会」という桑原泰業現会長の言葉通り、シルバーエイジが気楽に集う紳士の会だ。



25周年を迎え益々元気な神戸ほろにが会（'82年11月17日）

★ヒゲ面がウイスキー片手にどっと集まった！

神戸ヒゲクラブ

昭和56年12月発足の神戸ヒゲクラブ。現在のメンバーは、真珠屋、ケーキ屋、デザイナー、飲食店経営者などヒゲ男16人。しかもインド人や日本語より英語の方が達者な日本人もいて、神戸らしく国際的感覚の集団。メンバーには顔写真ならずヒゲ写真を貼りつけた会員証を発行。月一回の例会では「……地域文化の向上に寄与すべく価値ある情報交換を行なう」（規約第2章第3条）ことを目的として。酒を飲む。ヒゲ面の彫刻家、新谷瑠紀氏を迎えて例会を開いたり、設立一周年記念パーティを開きたい。あらゆる活動に出席が義務とされ、欠席や遅刻には厳しい罰金制度があり、この一年で20,500円となり、家庭養護促進協会に寄贈された。



設立1周年記念パーティーで

★ウエスタンスタイルの洒落たクラブ

バーボンクラブ 中西省伍（事務長）

発足は71年秋、中西省伍氏と新谷琇紀氏が「規則も目的もなく、斜めから神戸文化を語ろうや」と始め、その結果、各分野から男性ばかり17人が集った。例会は2カ月に1回、各自の家の持ち回り制。何故バーボンなのかは当時珍しかったからと素っ気なくいくらい。むしろ、おしやべりが主でそれが昂じて新井満氏作詞作曲「バーボンクラブの歌」や中西氏デザインウエスタン調ブレザーのユニフォームまで作った。それでもお薦めバーボンはワールドターキー、ジャックダニエル黒、フォアローゼとくるから今やプロの世界。スポンサーを排し、行動を起こすことは罪と断じ社会的行動を謙虚に否定した神戸風「遊び心」を強調した「大人の男の会」である。

電話 321-3707 / 中央区下手通3-1



神戸風「遊び心」の原点

★世界のワインを飲みながら楽しい語らいの時を
神戸ワインサロン

ワインは世界で最も古くからあるお酒。おそらく一万年も前から……。ワインは生きもの。それだけにワインは最も難しいお酒とも言われています。79年に、小笠原暁副知事をはじめ、芸術家、教授、医師、実業家、ジャーナリストなど、40名の多彩なメンバーでスタート。長島隆会長の「乾杯」で始まる例会は、毎月一回土曜の夜に開かれ、世話人はワイン通の寺本渥、新谷琇紀、角田嘉宏、村上和子の各氏。これまでに味わったワインは、約数百種。時には伊・独・米各国の大使館や領事館のご協力で未輸入の珍種ワインも登場。赤と白の芳香なワインを手「色は、香りは、味わいは」とワインに魅せられながら「神戸ワイン派」の出現も心待ちしています。



トゥール・ドールでの例会（'83年1月13日）

KOBE CONVENTION SPOT

●コンベンション都市・神戸の最新情報

神戸国際輸入見本市 神戸国際交流まつり

★第12回神戸国際輸入見本市

貿易業の振興を願ひ、また海外製品を広く紹介することを目的とした神戸国際輸入見本市が、今年も開催される。神戸インポートフェア協議会（兵庫県・神戸市・神戸商工会議所・神戸貿易協会・日本貿易振興会神戸貿易情報センター・神戸国際交流協会）の主催で2月25日（金）から28日（月）まで4日間国際展示場に於いて開かれるもので、今年で12回目を迎える。

今年のテーマは、「世界の熱いところ」で、アメリカ、ドイツ、オーストラリア等13カ国が参加。昨年の参加国は、5カ国であった

ているかを物語っている。

神戸輸入促進フォーラム理事長の田嶋克己氏も「輸入は一部関連業者だけの問題だけでなく、国民全体が考えるべき。経済摩擦問題など難しい時節柄、開催の意義は大きく、ぜひ成功してほしい」と大いに期待。

会場1階は国際輸入品大バザール、国内ブースで、舶来家具、インテリア用品、数物、アクセサリ等の即売が楽しめる。今年は開催日に土、日曜日はさんでいるので、参加者も昨年をはるかに上回る4万から5万人が見込まれている。（昨年実績約3万人）2階はアメリカ、ドイツ、フランスなどの外国ブースと国内商談ブース（約20社が参加）で、バイヤーとの商談が大いに盛り上がり貿易摩擦の解消、経済発展へのインパクトとなるよう望みたい。入場無料

★新春神戸国際交流まつり'83

神戸国際輸入見本市に先立って「新春神戸国際交流まつり'83」が

「21世紀のふれあい求めて」をテーマに2月6日（日）、神戸国際展示場2Fで開催される。主催は市民各層のボランティアによる実行委員会（鬼塚喜八郎委員長）で、外国人市民、研究生、留学生のお国ぶり芸能拝見、各国の食物、輸入品、民芸品の即売、紹介なども行い、相互理解と交流を深め、神戸のコンベンションシティづくりを推進しようとするものである。



昨年の新春神戸国際交流まつり風景

内外市民のエンターテイメントでは紙ふうせんが特別参加、「友だち」をテーマに一時間のコンサートを行う。その他中国シンシ舞い、サンバコンテストなど。呼びものは輸入ステーク肉原価販売でお買い得ショッピングが期待できそう
 □日時 2月6日午前10時から
 □会場 神戸国際展示場2F
 □入場料 11000円



神戸国際見本市のシンボルマーク

から、一挙に3倍近くに増えたことになり、いかに現在の時代状況の中でこのフェアが意味をもつ



技術に贅を尽しファッションを
常に美しく——ニシジマ

- 型くずれの防止 ●素材感の回復 ●カルテの作成
- お客さまのお好みに合せた仕上 ●ファッションクリーニングの最新情報の提供

神戸市中央区三宮町2丁目10-7
ヒューストン101 ☎(078) 332-2440

シルビア
Silvia



¥300・¥700
¥1,000

カリッと焼きあげた、アメリカンスタイル
のユニークなパイに、さわやかな、フルーツ
フイリング（ラズベリー、アプリコット、グレ
ープ、ママレード）を、サンドいたしました。

ペアで お楽しみいただく サンドパイ
『シルビア』は 親しい方との 語らいに
一つを半分に分けて 味わっていただけるよう
調製いたしました。

いつまでも いつまでも ご愛用下さい。

北 欧 の 銘 菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・船内店 神戸市中央区熊内町1-8

TEL221-1164

「食」の地域性

垣内 秀夫 △疾病地理学研究▽

わが国は敗戦後、一時は食べるものに事かき、飢えの状態がしばらく続いたがアメリカからの小麦等の輸入によってなんと危機を乗り越えた。

その後、昭和三十五年頃から日本の食生活が徐々に欧米化の方向に傾き、日本民族の古来からの食生活が次第に影を失いつつある現状である。そして、大ていの人は欧米化することが近代化であると思ひ込んでいる。

さて、世界の民族はそれぞれの異った地理的環境の中で、ながい年月その土地で生産されている食物に馴じてきていて、その体質

が出来上っているのである。

例えば東洋人と西洋人とは肉食と肉食との違いによって、腸の長さは東洋人は七・八・五米に對し、西洋人は肉の腐敗毒を早く排出せねばならぬために二・五・四米である。また牛乳の蛋白の消化酵素

の分泌も、牛乳を小さい時から飲み馴れている欧米人は一〇〇%大人も子供も分泌しているが、日本人は母乳で育てられている間は十分に分泌するが、それがすむと分泌量がうんと減少する。だから、大人の人は牛乳を飲むと下痢する者が多い。その他、アルコールに対する肝臓の解毒酵素の分泌も欧

米人が多く日本人は少ない。これも平素の飲料の差に原因する。

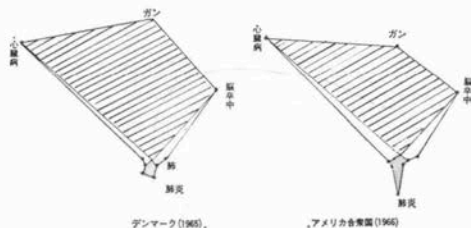
さて、食の変化は疾病の変化をもたらしてくる。日本人の年代別の死亡疾病形態図を見ると、つい最近の統計ではガン死が脳卒中死を追い越してしまっている。心臓病死もこれからもっと増えてくるだろう。アメリカやデンマークの図と比べると欧米式の死に方になってきている。欧米型は理想型では決していないのである。

下図は日本の長寿村の一つである山梨県の東部の櫛原村(すきはら)地区のものである。今はこの長寿地区も食生活の変化により短命化してきているが、ここに掲げた図は、まだ食生活が十分変化していない、まだ時代のものである。

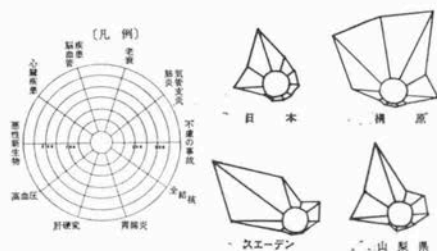
その内容は死亡の急上昇点が八〇歳であって、普通の地区では六〇歳より急上昇するのに比し、約二十年遅い。疾病の内容も老衰死が多く、九〇歳前後になっても元気に働いていて、病むことがない。心臓病死も脳卒中死も全く高令になってから苦しい病床生活なしに死んでゆく。この地域はその土地でとれた食物を摂取しており、いわゆる「身土不二」といって、その土地のものを食べている。

現在、日本は長寿国といつて喜んでいるが、病人だらけの老人の多い長寿国では自慢になるまい。今こそ、食を日本民族の原点にたち返って考えるべき時ではあるまいか。

《参考・欧米における疾病形態》



主要死因別死亡率図 (人口10万対)



国際文化交流の輪を

留学生とともに広げよう

竹田 剛男 △留学生ホストファミリープログラム委員会委員長▽

住野 和子 △YMCACクロスカルチュラルセンタープログラムディレクター▽

臼杵百合子 △フリーライター▽

——神戸で学んでいる外国人留学生の総数は現在約二百名です。今回は真の国際交流を深めるためにも神戸での留学生受け入れ態勢の現状や四月に発足する留学生ホストファミリープログラムの展望、留学生の抱える様々な問題点などについてお話しをお願いします。

神戸では圧倒的に多いアジア諸国からの留学生

住 現在コフイさんや私のいる神戸大学の留学生は一四五名で、その八割がアジア諸国から来ています。一番多いのは台湾からで三十三名、次が中国からで二十九名。

住野 大阪大学ではアジアからの留学生が占める割合はそれほど大きくないと聞いています。

臼杵 神戸はアジア諸国からの留学生が圧倒的に多く、神戸大学はアジアの留学生受け入れに積極的なんです。

住 神戸には華僑や外国人居留者も多く、留学生も来やすい雰囲気があるんですよ。

住野 留学生はどの学部にも集中しているのですか。

住 多いのは医学部と商学部です。中国人留学生は工学部、理学部に集中している。目的はもちろん日本の近代

技術の修得です。私達台湾からの留学生は経営学部が一番多く、あとは医学部、農学部、文学部と様々です。

臼杵 関西で留学生受け入れ態勢が一番整っているのが京都大学。昔からの進取の気性があるんでしょうね。次が神戸大学。ポर्टアイランドに新しく留学生レジデンスもでき、施設も充実してきました。神戸商科大学にも

割合アジア系の留学生が多いですね。

住野 他には鉄鋼短期大学、それから甲南大学のイリノイセンターにアメリカ人留学生在が三十名ほど来ています。このプログラムは九月から翌年八月までの一年コースでしたね。

臼杵 甲南大学のプログラムは聴講生として日本語などを勉強するわけですが、専門分野を学ぶ時間は残念ながら少ないですね。

住野 PHDの岩村昇先生のところにも毎年五名ほど留学生が来ていますね。彼らは大学には入らず、個人で実

地に医学や機械技術などを学んで帰っているようです。

あと関西学院大学に数名、私費留学で来ていますね。

住 文部省の留学生奨学金制度は国立大学の一部の留学

荘 隆福 △台湾留學生▽

コフイ・アモアコ
・アバビオ △ガーナ留學生▽

生にしか適用されないんです。

住野 神戸大学では私費留学生の割合はどの位ですか。

荘 実際のところ私費留学生が半数以上を占めています。

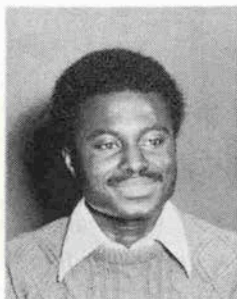
コフィ 文部省は、教授の同意があった場合にだけしか奨学金制度を適用してくれないのです。私の場合は、教授が個人的に私を大学に招いてくれましたので二人で文部省に奨学金をもらえるように申請することができました。私はラッキーな一人だと言えます。でも私達アフリカ人留学生にとってもっと深刻なのは、文部省が一年に全国で一人しか正規の留学生を認めてくれないということなんです。

住野 そうなんです。それは少しおかしいですね。

竹田 ところで留学生が日本に来る場合、事前に自国で留学生試験を受けなければいけないのですか？

コフィ 私の場合は試験などはありませんでした。

荘 私は日本の文部省の奨学金を受けるために、台湾の交流協会で行われる留学生試験に合格しなければなりません。大学は自分の意思で選択できますが、試験を受ける前に自分の希望する国立大学に留学の申し込みをする。大学の許可がおりてはじめて試験が



コフィ・アモアコ・アバビオさん



荘 隆福さん



白村百合子さん



住野 和子さん



竹田 剛男さん

受けられるというシステムです。

住野 複雑ですね。でも一応留学生の専門分野に合った大学をアプライできるようにはなっているんですね。

荘 ええ。私は専攻が日本語文化ですので、日本文化の源である関西地区の大学に決定したわけです。

留学生ホストファミリープログラム秒読み段階へ――

住野 大阪商工会議所では五年前、留学生のための里親制度が発足、国際相互理解が市民レベルで行われ、大変成功しているようです。こういうシステムが国際都市といわれる神戸にないのはおかしいと県や市、市の商工会議所も考えを練っておられた。私達も三年前からYMCAクロスカルチュラルセンターの方で留学生と息の長い交流をしようとバスツアーやスピーチコンテストなどの活動を行ってきた。そしてこの度、竹田さんを委員長に、留学生ホストファミリープログラム委員会が結成するに至りました。このプログラムは、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、神戸青年会議所、神戸西ロータリークラブ、神戸大学などに後援をお願いし、組織の大きな枠づくりを県や市で、細かいアテンドを市民レベルで行う官民一体の

形を目指しています。このプログラムはあえて里親制度を採用しません。留学生に無理矢理親代りを押しつけるのではなく、友人として交流していただきたいと考えています。また一ホストファミリーに一留学生というマン・ツー・マンを原則にしています。

竹田 神戸は立地条件がいいのかかなりの数の留学生がいる。しかし受け入れという面についてはこれからです。住野さんや白杵さん達の力を借りてようやく委員会が設立でき、四月には第一回の受け入れを行うわけだが、こういう活動は難しいので、例えば大阪での事例なども参考にしながら息長くやりたい。そのためには無理は禁物ですので最初はホームステイ（家庭滞在）ではなくホームビジット（家庭訪問）形式をとります。ホームステイはどうしてもお互い色々な制約ができ、ひどいケースになると子供の英語の家庭教師代わりにさせられる。これはいけない。私達はあくまでフレッシュユ&ビュアをモットーに国際交流を図りたいと思っているんです。

住野 ホストファミリーをしたいという家族から、よく英語ができないといけないか、という問い合わせがありますが、必ずしもその必要はありません。要は、ふだん着感覚で留学生と長く友人関係を保って下さる家庭を求めているのです。留学生とホストファミリーとの縁組みは私達の方で書類を参考に交通の便やお互いの趣味なども考慮にいられて決定します。まず六か月契約でお互いに交流していただく。うまくいけばずっと続けていただき、だめだった場合には、もう一軒別のホストファミリーをアプライできるというフレキシブルなシステムです。

白杵 私自身、個人的に色々な留学生と話し合う機会が多いので、留学生側の意見や、彼らの留学中の悩みなどを聞いて、プログラムの運営に反映させたいですね。

住野 とにかく今、ホストファミリーの募集がすでに始まっています。できる限り広範囲に呼びかけ、多くの人達のご理解とご協力が得られれば幸いです。

悩み多き留学生、国際感覚のない日本人

コフィ ホームステイという形で日本人の家族と一緒に住むのは、やはり抵抗があります。食生活も習慣も、全て異っているからです。でもホームビジットには賛成です。私達留学生にできることは、私達の出会う日本人にフィードバックし、また他の留学生へフィードバックすることだと思っています。留学生は、ここでは外国人であることを自覚しないといけない。日本人も、外国人は外国人としていろんな違いがあることを理解して接して欲しい。でも、やはり言葉の壁が一番大きいですね。

莊 留学生の心理は複雑です。まず日本人家庭に簡単に溶けこめる勇気があるかどうか問題がある。たとえホームビジットのプログラムがあってもそれに応じない留学生もいると思う。カルチャーショックで、最初は日本人の習慣についていけない。それで敬遠してしまう。

白杵 留学生の会合があっても、集まるメンバーは決まっています。留学生自身も積極的に日本人と交わろうという意識をもって欲しいですね。

コフィ 日本人も、もう少し外国人と交流する際の国際感覚のようなものを身につけて欲しいですね。

住野 留学生は余り日本人と接する機会がないのでしょか。

莊 日本に来て早々は、言葉のギャップがあり、勉強にも忙しいので留学生も余り日本人と交際する時間がないんです。

白杵 莊さんみたいに積極的に日本人に溶け込もうとしている人もいますが、日本人にも言えることですが、若い学生の人たちの交流が少ないように思います。もっと国際感覚に目覚めて欲しいですね。

莊 これはお互いの積極性の問題、いかに両者の積極性を盛り上げるかですね。

白杵 留学生も日本人も同じ釜の飯を食べる…というような機会が必要なんです。そのためには、留学生と日

本人学生とがある期間一緒に住める寮をつくったりすることが必要なのではないだろうか。

住 留学生も日本人学生と住みたいという気持ちは確かにあります。しかしそういう機会が少ないようです。学生自治会自体にも国際感覚が欠如しているのではないでしょう。

白杵 日本人学生と留学生との交流パーティーでは、日本人同士が固ってしまう傾向がありますね。

住野 日本人は自分から話しかけようとしませんが、皆と話をすると、交流するためのパーティーなんです。やり方がまずいですね。お互い紹介もしようとしませんが、でもホームビジットで一家庭と一留学生が交流すればもう少し打ちとけて、話そうと努めると思いますよ。

竹田 日本は国際化されてからの歴史が浅いですからね。勉強不足、経験不足なんです。

住野 日本人はグループでの交流が下手ですから、まず一対一の交流から始めたい。その方がリラックスします。コフィ そう思います。グループでの交流も必要ですが、一方でマン・ツー・マンの交流もしなければいけないと思います。

住 日本人は、私達が訪問すると気を遣いすぎて、まるでレストランみたいなもてなし方をされる時があります。こちらとしては、できるだけありのままで接して欲しいんです。

白杵 日本人はお客様を最高にもてなしたいんです。

コフィ アフリカでは、お互いの家庭を訪問しないと友達とはいえません。忙しいという理由で外でもてなしてくれるより、家庭に呼んで、ありのままに接して欲しいですね。

住野 日本人は家はねぐら、という根暗の考えで、友人とはほとんど外で会うんですよ。

白杵 あと、留学生が日本に来て一番困るのがお正月。この時期は商店も閉まっているし、日本人は大抵家庭にこもっている。一番寂しい時なんです。少しの時間でい

いですから、「一杯飲もうか」と誘ってあげて欲しいですね。

住 でも日本文化を本当に理解するためには、やはりホームステイが一番望ましいと思いますよ。

あらゆる可能性をもつ留学生は文化交流の発信体

白杵 留学生には、日本の治安の良さ、秩序の良さも認めて欲しいし、日本の素晴らしさも知ってもらいたいですね。それから日本人と留学生とが互いに共通の趣味を見出していくと交流も深まるでしょうね。

コフィ 私は日本人のサッカーチームに属していますがクラブの後、皆で飲みに行ったり、とても楽しい。留学生も日本人も皆集って例えば音楽をやる、そんな機会を皆、望んでいると思います。

白杵 私は昨秋、インターナショナルフェスティバルの開催に関係しましたが、その際、神戸大学医学部の学生のバンドとカナディアンアカデミーの生徒、そして神戸在住のアメリカ人のアマチュアロックシンガーとのセッションを企画しました。それが残念なことに雨天で流れたので、別のパーティーで演奏してもらったんですが、すごくいい文化交流の機会となりました。

住 文化交流のやり方は日本はまだまだ遅れている。しかし神戸大学では留学生に日本文化を紹介する講座があり、テーマが面白いと多数出席しています。また、京都大学の桑原武夫先生が、近々日本文化研究所を設立されるという話を聞いて私達も喜んでいました。日本は文化の宝庫、優れたものが多数あるのでどんどん紹介して欲しい。

白杵 でも留学生の役割はそこにある。日本文化を知って母国に帰ってからそれを伝えて欲しいですね。

住野 日本人は昔から欧米人に対してインフエリオリティーコンプレックスを抱いており、優れた文化を持ちながら、それを海外に積極的に紹介せずに今日に至っている。現代は日本文化の見直しの時期、留学生にはぜひ文

化交流の発信体となっていたかたいですね。

東南アジアからの留学生にとって深刻な学位問題

在 留学生にとって、大きな悩みの一つに学位の問題がある。日本は学歴社会と聞いていますが、東南アジアなどの発展途上国はいわば学位社会。修士、博士の学位がなければなかなか出世できない。その点を日本政府も知っておいていただきたいですね。私達にとって学位がこれほど切実な問題であるのに大学側はなかなか与えようとしてくれない。その理由が、例えば「日本人のように日本語が話せないから学位は与えられない」ということだったりするんです。日本の大学がこんな状態ですので、東南アジアの優秀な留学生はほとんど、実力を認め、学位を与えてくれるアメリカなどの大学へ行ってしまいます。

臼杵 せっかく日本で学びながら、日本で学位が取得できないので、論文をフランスの学会で発表し、わざわざ向うで学位を取っている留学生もいました。これは残念なことですね。

コフィ 日本の教育制度は独特ですので、留学生は本当に苦労します。例えば私の専攻は公衆衛生ですが、言葉のギャップがあり、せっかく留学しても、すぐに新しいことを学べない。これは予想外でした。

在 私の特攻は日本語文化ですので言葉に余り問題はありませんが、医学・理工学系専攻の学生はある程度自国で学んでから日本に来ている。しかし講義は全て日本語ですので日本語をやらねばならない。最低一年は日本語の学習に時間を取られるので専門の勉強があまり出来ない。

臼杵 留学生の多くは大学院で学位を取ろうとして来ているんですが、それが少しでも早く叶えられるようなシステムがあるといいですね。

住野 日本の大学はまだまだ排他的。京都大学でやっと一人、外国人のドクターが認められた程度ですね。

国際都市神戸らしい交流をめざして

臼杵 私は先日フィリピンへ渡り、留学生の母国での活躍ぶりを見てきたのですが、せっかく苦労して日本語を習得していても日本商社の受け入れが少ないようです。

こんな様子なので、何のために日本に留学したのか、疑問を抱いている人が多いですね。運が良ければ政府関係の仕事につき、日本とフィリピンとの橋渡しの仕事もできますが、ごく少数です。留学生は両国間に立って働ける人材ですので、日本の企業も優秀な人はどんどん外国と日本とのパイプ役として採用して欲しい。日本がアジアの孤児にならないためにも人的還元をしてほしい。こういった人材の交流が必要なんです。日本の島の中だけでの交流で終わっては困ると思います。

在 留学生が帰国後、日本語教師として働き、日本文化などを紹介する可能性もあるでしょう。

住野 日本語教師養成システムの私達も考えてみたい問題です。

竹田 私達はまず今後の留学生ホストファミリープログラムの運営に大きな期待をかけています。国際化社会に対応していくためにも、とにかく実際に留学生と交流してみて下さい。

住野 あまり気を張りすぎないで、フランクに接して下さい。留学生と日本人、お互い距離がありますが、その距離をお互い認めて理解し合わないといけない。

竹田 一対一のホームビジットと日本人学生との交流のレベルアップ、この二つに焦点をあててプログラムを運営していくつもりです。できるだけ多くの方々のご協力をお願いしたいですね。

臼杵 国際都市神戸らしい交流をしていきたいですね。

○留学生ホストファミリープログラムについてのお問い合わせは

650 神戸市中央区加納町2丁目7-15 神戸YMCA

クロスカルチュラルセンター内「留学生ホストファミリープログラム」事務局へ。 ☎078 (241) 72001

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作
神戸市中央区旗塚通 6-3-10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株式会社

取締役社長 川上 勉
神戸市中央区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

カネボウベルエイシー株式会社

取締役社長 稲岡 必三
神戸市中央区三宮町1丁目9-1-807
センタープラザ東館 8F
TEL (078) 392-2101

株式会社ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男
神戸市中央区三宮町1丁目10-1
TEL (078) 332-3155

モロゾフ株式会社

取締役社長 葛野 友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594



キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の
企画は以上5社の提供によるものです。